

新型コロナウイルス感染症対応
地方創生臨時交付金活用事業
令和4年度

資料

実施計画 No	予算名	担当課係	ページ
1	新型コロナウイルス関連情報発信（新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金事業）	まちづくり推進課 広報統計係	1
2	介護施設等新規入所者PCR検査事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）	高齢あんしん課 高齢者支援係	2
3	高齢者施設及び介護保険施設従事者等PCR検査（新型コロナ対応地方創生臨時交付金事業）	高齢あんしん課 高齢者支援係	3
4	新型コロナウイルス感染症検査費用助成（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）	健康推進課 健康推進係	4
5	アワビ養殖漁業モデル推進事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）	産業振興課 水産係	5
6	かもめ島上公衆トイレ洋式化改修（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）	財政課 住宅管財係	6
7	行政組合負担金（感染防止用換気吸気エアコン取付）（新型コロナウイルス感染症創生交付金）	総務課 防災生活係	7
8	行政組合負担金（消防総合庁舎トイレ洋式改修）（新型コロナウイルス感染症創生交付金）	総務課 防災生活係	8
10	感染予防対策物品購入事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）	学校教育課 学校教育係	9
11	「江差割」宿泊キャンペーン（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）	追分観光課 観光係	10
12	かもめ島キャンプ町民利用促進事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）	追分観光課 観光係	11
14	図書館感染予防対策事業（新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金事業）	社会教育課 図書係	12
15	町立保育所冷暖房対策（新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金事業）	町民福祉課 福祉子育て係	13
16	檜山地域人材開発センター宿泊棟トイレ洋式化事業（新型コロナウイルス臨時交付金事業）	産業振興課 商工係	14
17	江差町ウィズコロナ対応支援助成金事業（新型コロナウイルス対策地方創生臨時交付金事業）	産業振興課 商工係	15
18	江差町住宅リフォームプレミアム商品券発行事業補助（新型コロナ臨時交付金事業）	建設水道課 都市計画係	16
19	地域魅力発信事業（新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金事業）	まちづくり推進課 まちづくり推進係	17
20	港湾整備事業特別会計繰出金（港湾センタートイレ洋式化改修・新型コロナ臨時交付金）	財政課 住宅管財係	18
21	ふるさと納税電子感謝券推進事業（新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金事業）	まちづくり推進課 まちづくり推進係	19
22	江差町・上ノ国町学校給食組合負担金（学校給食費物価高騰対策）（コト交付金）	学校教育課 総務係	20
23	行政組合分担金（救急活動用自動心臓マッサージ器購入事業）（新型コロナ対応臨時交付金）	総務課 防災生活係	21
24	行政組合分担金（消防隊員用空気呼吸器面体個人配備事業）（新型コロナ対応臨時交付金）	総務課 防災生活係	22
25	行政組合分担金（救急隊員用N95マスク購入事業）（新型コロナ対応臨時交付金）	総務課 防災生活係	23
26	町立保育園連絡体制強化（新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金事業）	町民福祉課 福祉子育て係	24
27	江差町修学旅行キャンセル料等補助（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）	学校教育課 学校教育係	25
29	江差かもめ島まつり開催支援事業（新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金事業）	追分観光課 観光係	26
30	～原価価格・物価高騰対応～”エエ町江差”みんなの商品券事業（新型コロナ対策交付金）	産業振興課 商工係	27
31	農業経営持続化支援給付金事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）	産業振興課 農務係	28
32	豊かな前浜づくりプロジェクト	産業振興課 水産係	29
33	地域の祭り文化活動支援事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）	追分観光課 観光係	30
34	江差追分保存伝承事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）	追分観光課 江差追分係	31
36	漁業経営持続化支援給付金事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）	産業振興課 水産係	32
37	認定こども園感染対策物品補助事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）	町民福祉課 福祉子育て係	33
38	学校ICT活用環境整備事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）	学校教育課 学校教育係	34

実施計画 No	予算名	担当課係	ページ
40	江差町公共交通事業者緊急経済対策支援事業（新型コロナウイルス感染症対策臨時交付金事業）	まちづくり推進課 まちづくり推進係	35
41	物価高騰対策生活支援事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）	高齢あんしん課 高齢者支援係	36
42	事業活動継続緊急支援金給付事業（新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金事業）	産業振興課 商工係	37
43	港湾事業特別会計繰出金（江差奥尻航路燃料高騰対策支援事業・新型コロナ対応交付金）	財政課 住宅管財係	38
44	学校給食費完全無償化事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）	学校教育課 学校教育係	39
45	園児副食費無償化事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）	町民福祉課 福祉子育て係	40
46	集団接種会場や会議室の感染予防対策事業（新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金事業）	健康推進課 健康推進係	41
48	「雪あそびキッズパーク」運営モデル推進事業（新型コロナウイルス対策臨時交付金事業）	社会教育課 社会教育係	42
49	「わくわく子ども広場」運営モデル推進事業（新型コロナウイルス感染症対策臨時交付金）	社会教育課 社会教育係	43
50	感染予防対策物品購入事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）	健康推進課 健康推進係	44
51	インフルエンザ予防接種支援（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）	健康推進課 健康推進係	45
52	～原油価格・物価高騰対応～”エエ町江差”みんなの商品券事業（新型コロナ対策交付金）	産業振興課 商工係	46
53	集会施設等感染対策物品購入事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）	財政課 住宅管財係	47
	町立保育園感染症対策備品整備（新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金事業）	町民福祉課 福祉子育て係	48
	感染予防対策物品購入事業（保育園）（新型コロナウイルス感染症対策臨時交付金事業）	町民福祉課 福祉子育て係	49
	感染予防対策物品購入事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）	学校教育課 学校教育係	50
	介護支援施設及び高齢者施設コロナウイルス感染予防対策（新型コロナ対応交付金事業）	高齢あんしん課 地域包括支援係	51
	文化会館感染予防対策事業（新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金事業）	社会教育課 社会教育係	52
54	公衆浴場燃料費高騰対策支援事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）	総務課 防災生活係	53
55	行政組合分担金（救急隊員用感染防止衣購入事業）（新型コロナ対応臨時交付金）	総務課 防災生活係	54
56	～原油価格・物価高騰対応～”エエ町江差”みんなの商品券事業（新型コロナ対策交付金）	産業振興課 商工係	55
57	職員人件費	総務課 総務係	56
58	町内会及び自治会への活動支援事業（新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金事業）	町民福祉課 福祉子育て係	57

年度	R4	担当課	まちづくり推進課 広報統計係		
計画No	1	事業名	新型コロナウイルス関連情報発信（新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金事業）		
実績額	215,499	事業期間	R4.4.1	～	R5.3.31
交付金充当額	136,000				
対象	江差町民				

目的
地域住民に対して、新型コロナウイルス感染症に関する情報発信し、広報紙やチラシを通じてコロナ禍の状況に合わせた感染予防等の啓発を行うための経費。

事業実施状況
<p>■新型コロナウイルス感染予防について注意喚起に係る経費</p> <p>消耗品：29千円、印刷製本：31千円、配布委託：157千円</p> <p>内訳）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品（カラーペーパー4箱、すずらんテープ2個）：28,160円 ・印刷製本（広報えさし掲載 1枚3.52円×2頁×4,350部）：30,624円 ・配布委託（臨時チラシ配布 1回1枚、チラシ折込作業 2回）：156,715円

事業の評価・効果検証
<p>目標値：配布率100%※町内全世帯配布</p> <p>実績値：配布率100%</p> <p>約4,000世帯に対して広報配布員（私人及び町内会、高齢者事業団、(株)クリエイト北海道）を活用し、1回1枚（新型コロナワクチン第4回目接種日程の案内）のポスティングを実施。また、広報紙へ2頁掲載し、地域全体へ情報発信を行うことができたと考える。</p>

年度	R4	担当課	高齢あんしん課 高齢者支援係		
計画No	2	事業名	介護施設等新規入所者PCR検査事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）		
実績額	522,665	事業期間	R4.4.1	～	R5.3.31
交付金充当額	522,000				
対象	町内介護施設等新規入所者				

目的
<p>新型コロナウイルス感染症対策として、町内の介護施設等に新たに入所する者についてPCR検査を行い、クラスターの発生を未然に防止するための経費。</p>

事業実施状況
<p>■PCR検査経費</p> <p>1 検査当たり：12,155円</p> <p>月平均：14名</p> <p>期間：12か月</p> <p>消耗品：18千円</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：PCR検査受検率100%</p> <p>実績値：PCR検査受験率100%（受検件数43件）</p> <p>検査数は、当初の見込みを下回ることとなったが、検査を受けるべき対象者はすべて検査を受検できており、新規入所者等を起因とした新型コロナウイルス感染症のクラスター発生等を未然に防いだ。</p>

年度	R4	担当課	高齢あんしん課 高齢者支援係		
計画No	3	事業名	高齢者施設及び介護保険施設従事者等PCR検査（新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金事業）		
実績額	145,860	事業期間	R4.4.1	～	R5.3.31
交付金充当額	145,000				
対象	町内介護施設等の職員				

目的
<p>新型コロナウイルス感染症対策として、町内の介護施設等の職員で感染流行地域へのやむを得ない往来または同地域からの来訪者と接触し自宅待機を命じられた者がPCR検査を受診できる環境の確保と費用について負担。</p>

事業実施状況
<p>■PCR検査経費</p> <p>1 検査当たり：12,155円</p> <p>月平均：8.5名</p> <p>期間：12か月</p> <p>消耗品：47千円</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：PCR検査受検率100%</p> <p>実績値：PCR検査受験率100%（受検件数12件）</p> <p>検査数自体は、新型コロナウイルス感染症を取り巻く情勢の変化により、大幅に減少したが、介護施設等に従事する者の早期職場復帰に寄与し、職員体制の維持の一助となった。</p>

年度	R4	担当課	健康推進課 健康推進係		
計画No	4	事業名	新型コロナウイルス感染症検査費用助成(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)		
実績額	1,095,000	事業期間	R4.5.1	～	R5.3.31
交付金充当額	1,095,000				
対象	無症状者のうち、下記の通り ・新型コロナウイルス感染症の検査を希望する町民（濃厚接触者等で行政検査の対象者及び既陽性者の陰性確認は除く） ・町長が必要と認めた者（江差町民である親族（本人又は配偶者の二親等以内の親族）宅へ帰省・里帰りする方等。）				

目的	新型コロナウイルス感染症の感染拡大及び重症化を予防するため、無症状で、検査を希望する町民(濃厚接触者等で行政検査の対象者及び既陽性者の陰性確認は除く)及び町長が必要と認めた者(江差町民である親族(本人又は配偶者の二親等以内の親族)宅へ帰省・里帰りする方等。ただし、無症状者に限る。)の検査費用の一部を助成する
----	--

事業実施状況	<p>■新型コロナウイルス感染症の検査費用への助成</p> 新型コロナウイルス感染症の抗原検査費用 2回/人 ・対象者数を6,850人(ワクチン対象者)の約18%と想定 ・@1,000円×1,095人×=1,095千円 ※申請者数 1,096人(1人町外の方で却下) ※新型コロナが流行するたびに申請者も多くなる傾向にあった。
--------	---

事業の評価・効果検証	目標値：利用目標延べ人数1,235人(12歳以上の人口の約18%) 実績値：令和4年度使用人数 1,095人 12歳以上の人口の17.4%の利用があった。よって概ね目標は達成された。
------------	---

年度	R4	担当課	産業振興課 水産係		
計画No	5	事業名	アワビ養殖漁業モデル推進事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）		
実績額	500,000	事業期間	R4.4.1	～	R4.7.26
交付金充当額	500,000				
対象	ひやま漁業協同組合				

目的
<p>コロナ禍で厳しい経営の中、比較的短期間で水揚げに繋がるアワビ養殖を実施し、安定収入を図る実証モデル事業を支援する。</p>

事業実施状況
<p>■補助金</p> <p>ひやま漁業協同組合補助：500千円</p> <p>内訳) 餌代：140千円</p> <p>人件費：210千円</p> <p>電気代：120千円</p> <p>雑費：30千円</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：ふるさと納税返礼品発送数150件</p> <p>実績値：598件（R5.3.31時点）</p> <p>活アワビでの出荷の他、アワビ加工品を製作したことにより、長い期間ふるさと納税返礼品として対応が可能となり、寄附増加に寄与したと考える。今後も取り組みを実施していきつつあったが、アワビ種苗生産施設の種苗不足により、当面、実施が難しい。状況を確認しながら検討していきたい。</p>

年度	R4	担当課	財政課 住宅管財係		
計画No	6	事業名	かもめ島上公衆トイレ洋式化改修(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)		
実績額	539,000	事業期間	R4.4.22	～	R4.6.10
交付金充当額	539,000				
対象	かもめ島上公衆トイレ				

目的
<p>新型コロナウイルス等の感染の一因として、水洗トイレの便器洗浄時に病原体を含み飛散するエアロゾルが危険視されている。本事業により和式トイレを洋式化し、病原体の飛散を防ぎ、感染リスクの軽減を図る。</p>

事業実施状況
<p>■工事請負費 工事請負費：539千円</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：トイレ洋式化改修一式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女各1台の洋式化 ・工事完成時期：6月 <p>実績値：・男女各1台の洋式化及び墨付タンクタンクの設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存手すり及び紙巻器の高さ調整 ・工事完成：令和4年6月 <p>※本事業により和式トイレを洋式化し、病原体の飛散を防ぐことで利用者等の感染リスクの軽減が図られた。</p>

年度	R4	担当課	総務課 防災生活係		
計画No	7	事業名	行政組合負担金（感染防止用換気吸気エアコン取付）（新型コロナウイルス感染症創生交付金）		
実績額	1,980,000	事業期間	R4.4.1	～	R4.8.26
交付金充当額	1,980,000				
対象	檜山広域行政組合（江差消防署）				

目的
<p>新型コロナウイルス感染症対策として、職務上感染リスクの高い隊員が24時間体制で常駐する消防署事務室内の換気を徹底することにより感染防止効果が期待でき、救急要請等のサービスが維持できる。</p>

事業実施状況
<p>■檜山広域行政組合負担金</p> <p>エアコン2台設置工事請負費負担金：1,980千円</p> <p>令和4年8月26日工事完了受け渡し済</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：エアコン取付工事一式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・換気機能付エアコン2台設置 ・工事完成時期：8月末予定 <p>実績値：令和4年8月26日工事完了受け渡し済</p> <p>24時間常時換気実施することにより、消防隊員・救急隊員の感染防止対策が可能となり、これまでオゾン消毒不可能であった区域（24時間常駐のため）問題もクリアされ、住民サービス向上に繋がったと考えます。</p>

年度	R4	担当課	総務課 防災生活係		
計画No	8	事業名	行政組合負担金（消防総合庁舎トイレ洋式改修）（新型コロナウイルス感染症創生交付金）		
実績額	3,443,000	事業期間	R4.4.1	～	R4.10.20
交付金充当額	3,443,000				
対象	檜山広域行政組合（消防総合庁舎）				

目的
<p>新型コロナウイルス等の感染の一因として、水洗トイレの便器洗浄時に病原体を含み飛散するエアロゾルが危険視されている。本事業により和式トイレを洋式化し、病原体の飛散を防ぎ、感染リスクの軽減を図る。</p>

事業実施状況
<p>■ 檜山広域行政組合負担金</p> <p>洋式化改修工事請負費負担金：3,443千円</p> <p>令和4年10月26日工事完了受け渡し済</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：トイレ洋式化改修等一式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和式5台の洋式化及び手洗い自動水栓化2台 ・工事完成時期：3月末予定 <p>実績値：令和4年10月26日工事完了</p> <p>感染防止対策の向上が図られたほか、飛散による衛生面の改善や、近年採用された職員のなかには和式トイレの使用経験がないことから、職場での排泄を控えていた職員に対し福利厚生面の向上も図られたと考えます。</p>

年度	R4	担当課	学校教育課 学校教育係		
計画No	10	事業名	感染予防対策物品購入事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）		
実績額	374,880	事業期間	R4.4.1	～	R5.2.28
交付金充当額	374,000				
対象	中学校生徒及び教諭				

目的
新型コロナウイルス感染拡大に伴い、コロナ禍における学級閉鎖や自宅待機時等に学習の機会を確保するため、学習活動端末を購入する。

事業実施状況
<p>■備品購入費</p> <p>サーフェス5台×75千円：375千円</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：端末整備率100%（生徒・教諭に対し）</p> <p>実績値：端末整備率100%</p> <p>生徒・教諭が使用している端末の不具合が発生した時に、業者へ修理を依頼することになるが、予備機が整備されたことで修理期間中に支障を来すことなく学習を円滑に行うことができた。</p>

年度	R4	担当課	追分観光課 観光係		
計画No	11	事業名	「江差割」宿泊キャンペーン（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）		
実績額	7,589,000	事業期間	R4.4.19	～	R5.3.27
交付金充当額	7,589,000				
対象	宿泊業者				

目的
新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ旅行需要の早期回復を図るため、町内の宿泊施設が料金を割引した場合に交付する支援金により、観光客の増加を図る。

事業実施状況
委託先：江差観光コンベンション協会 委託料：7,589千円（事業者支援7,449千円、事務手数料140千円） 観光コンベンション協会へ交付事務を委託し各宿泊施設へ支援金を交付。 （前年比較：令和3年度1,202人 360人増加）

事業の評価・効果検証
目標値：利用目標延べ宿泊数2,700泊（町内9事業者） 実績値：1,562泊分（町内8事業者） 予算額：9,740千円 実績額：7,589千円 新型コロナウイルス感染症が長期化している中で、町内への旅行需要回復と観光客誘客促進を目的とする需要喚起対策として取組み、宿泊料金に応じて割引額を設けており町内事業者宿泊料金に対して公平な支援ができた。また、宿泊者には用途を問わずに割引支援を行うことにより、昨年に引き続き石狩管内・渡島管内・檜山管内の利用率が78.55%と多くの宿泊支援を行うことで需要喚起を図ることができた。

年度	R4	担当課	追分観光課 観光係		
計画No	12	事業名	かもめ島キャンプ町民利用促進事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）		
実績額	182,000	事業期間	R4.4.15	～	R5.1.25
交付金充当額	182,000				
対象	北海道江差観光みらい機構が提供する「マリソピング」「手ぶらでキャンプ」利用者（町民）				

目的
<p>新型コロナウイルス感染症の影響により屋内で過ごす時間が長くなっていることから、町民にかもめ島での少人数でかつ広いスペースで活動できる「キャンプ」を体験させることで、コロナ禍におけるストレスの解消と余暇活動の推進を図る。また、キャンプを体験した町民自らが情報発信やPRを行うことを促すため、宿泊料の割引支援を行う。</p>

事業実施状況
<p>補助金交付先：北海道江差観光みらい機構 補助金交付額：182,000円 （マリソピング6件173,000円、手ぶらでキャンプ1件9,000円）</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：・マリソピング利用目標20組 ・手ぶらでキャンプ利用目標30組</p> <p>実績値：・マリソピング：6件（大人（中学生以上）11名、子ども2名） ・手ぶらでキャンプ：1件（1組3名）</p> <p>コロナ禍における町民からの情報発信及びPRを目的として事業を実施したが、感染状況が落ち着いてきたことによる感染防止策などの緩和により、町外への遠距離旅行やこれに伴う観光需要傾向となり目標値を達成するには至らなかった。</p> <p>また、週末に利用者が集中する関係上、予約が既に入っていた場に町民が利用できないケースや、天候不良によるキャンセルも影響し目標値を達成するには至らなかった。</p>

年度	R4	担当課	社会教育課 図書係		
計画No	14	事業名	図書館感染予防対策事業（新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金事業）		
実績額	173,360	事業期間	R4.5.27	～	R4.6.22
交付金充当額	173,000				
対象	江差町図書館				

目的
<p>図書館内において開口部の位置により換気しづらい場所や幼児などが利用する絵本コーナーに空気除菌機を設置し、利用者にコロナ禍においても安心・安全な環境を提供し、図書館での滞在時間の確保及び利用促進、子どもたちの居場所づくりとして図書館機能の充実に努める。</p>

事業実施状況
<p>■備品購入費 空気除菌機2台：174千円</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：空気除菌機2台設置一式 実績値：空気除菌機2台設置 館内2カ所に空気除菌機を設置し、利用者が安心できる環境が図られた。（児童コーナー横、閲覧席付近） また、除菌機設置により窓をあけての換気を最小限にとどめることができ、エアコンの利用効率を上げることに成功した。</p>

年度	R4	担当課	町民福祉課 福祉子育て係		
計画No	15	事業名	町立保育所冷暖房対策（新型コロナウイルス感染症対策 地方創生臨時交付金事業）		
実績額	2,651,000	事業期間	R4.6.3	～	R4.9.30
交付金充当額	2,651,000				
対象	町立保育所2園				

目的
<p>新型コロナウイルス感染拡大防止対策として居室のこまめな換気を実施している。換気と同時に夏期は熱中症対策、冬期は換気後の寒さ対策など室温を適切に管理することにより、園児の体調管理を図る。</p>

事業実施状況
<p>江差町立かもめ保育園に4台、江差町立日明保育園に1台エアコンを設置。 内訳) 工事請負費（かもめ保育園）：1,991千円 工事請負費（日明保育園）：660千円</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：エアコン工事一式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エアコン5台設置 ・工事完成時期：8月末予定 <p>実績値：かもめ保育園及び日明保育園にエアコンを設置し、園児の体調管理を適切に実施することができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エアコン5台設置（かもめ：4台、日明：1台） ・工事完成：令和4年8月29日

年度	R4	担当課	産業振興課 商工係		
計画No	16	事業名	檜山地域人材開発センター宿泊棟トイレ洋式化事業（新型コロナウイルス臨時交付金事業）		
実績額	1,782,000	事業期間	R4.6.2	～	R4.8.18
交付金充当額	1,782,000				
対象	檜山地域人材開発センター宿泊棟（男子2基、女子1基）				

目的
<p>新型コロナウイルス等の感染の一因として、水洗トイレの便器洗浄時に病原体を含み飛散するエアロゾルが危険視されている。本事業により和式トイレを洋式化し、病原体の飛散を防ぎ、感染リスクの軽減を図る。</p>

事業実施状況
<p>工事請負費：1,782千円</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：トイレ洋式化改修一式</p> <p>実績値：男子2基及び女子1基の洋式化（シャワートイレ付）</p> <p>この洋式化により宿泊棟のすべてのトイレの洋式化が図られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男子2基及び女子1基の洋式化 ・工事完成日：8月9日

年度	R4	担当課	産業振興課 商工係		
計画No	17	事業名	江差町ウィズコロナ対応支援助成金事業（新型コロナウイルス対策地方創生臨時交付金事業）		
実績額	1,673,000	事業期間	R4.5.24	～	R4.12.16
交付金充当額	1,673,000				
対象	町内中小企業者・小規模事業者				

目的
ウィズコロナを前提とした新たなチャレンジや事業を継続する上で必要な三密回避のための備品購入等に必要な経費を助成し、町内における感染拡大防止の徹底と安心・安全な事業活動の維持・確保、新たなチャレンジの推進を図る。

事業実施状況
<p>ウィズコロナを前提とした三密回避のための備品購入等の各種取組への支援。</p> <p>内訳)</p> <p>助成金：1,673千円 ※助成率100分の55（消費税は助成対象外）</p> <p>①新たなチャレンジ 実績なし</p> <p>②三密回避のための機器購入 1,188千円</p> <p>③飛沫接触感染防止対策 290千円</p> <p>④テイクアウト対応 195千円</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：利用事業者数130事業者</p> <p>※商工会会員数の約1/2</p> <p>実績値：利用事業者数20事業者（21店舗・事業所）</p> <p>想定していた事業者数を大きく下回る結果となった。令和2年度に実施した新生活様式対応支援助成金と比較して助成率が低いこと、助成対象となる機器整備について、エアコンを除外したことなどのほか、これまでの各種支援制度において、一定程度のコロナ対策が進んだことなどが要因として考えられる。</p>

年度	R4	担当課	建設水道課 都市計画係		
計画No	18	事業名	江差町住宅リフォームプレミアム商品券発行事業補助 (新型コロナ臨時交付金事業)		
実績額	12,255,000	事業期間	R4.5.20	～	R5.3.24
交付金充当額	12,255,000				
対象	江差商工会及び町内住宅購入者				

目的
<p>コロナ禍における物価高騰等の影響を受けている建設業者及び生活者支援を目的として、江差町プレミアム住宅リフォーム商品券を発行する。</p>

事業実施状況
<p>■補助金</p> <p>事業委託：委託費12,255千円</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：利用率100% ※利用数÷発行数</p> <p>実績値：利用率100%</p> <p>プレミアム率25%商品券</p> <p>発行総額 50,000,000円（発行枚数 1,000枚）</p> <p>利用者数 81件</p> <p>工事費総額 69,197,092円</p> <p>工事費の総額が7千万円弱と建設業者にとって工事受注機会が増え大きな支援となった。また、利用者もコロナ渦において快適な住環境へ寄与したと考える。</p>

年度	R4	担当課	まちづくり推進課 まちづくり推進係		
計画No	19	事業名	地域魅力発信事業（新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金事業）		
実績額	603,030	事業期間	R4.5.17	～	R4.8.15
交付金充当額	603,000				
対象	札幌ドーム・北海道民				

目的
札幌市で開催される物産展に参加し、コロナ禍において低迷した地域経済をふるさと納税特産品のPR、地域買い物カード「江差EZOCA」の普及促進を通じて町内事業者の地域経済の回復や関係人口増加など地域の活性化につなげる。

事業実施状況
<p>■大ほっかいどう祭りへの出店経費</p> <p>追分出演謝礼183千円、職員等旅費106千円、消耗品96千円、送料等40千円、備品使用料113千円、出展料66千円</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：来店者数6,000人程度</p> <p>実績値：イベント全体の来場者23,730人に対して、江差町のブースに来店し商品を購入した人数は130人程度。</p> <p>また、江差EZOCAへの新規及び切替数は11件だった。</p> <p>当初の来店目標と比較して少ない結果となったが、江差追分のステージイベント等、ブース以外でも江差町PRする機会もあり一定程度の成果はあったといえる。</p>

年度	R4	担当課	財政課 住宅管財係		
計画No	20	事業名	港湾整備事業特別会計繰出金（港湾センタートイレ洋式化改修・新型コロナウイルス臨時交付金）		
実績額	1,738,000	事業期間	R4.8.24	～	R4.12.2
交付金充当額	1,738,000				
対象	港湾センター（男女各1基）				

目的
<p>新型コロナウイルス等の感染の一因として、水洗トイレの便器洗浄時に病原体を含み飛散するエアロゾルが危険視されている。本事業により和式トイレを洋式化し、病原体の飛散を防ぎ、感染リスクの軽減を図る。</p>

事業実施状況
<p>工事請負費：1,738千円</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：トイレ洋式化改修一式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女各1基の洋式化 ・工事完成時期：11月末予定 <p>実績値：・男女各1基の洋式化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事完成：令和4年11月 <p>※本事業により和式トイレを洋式化し、病原体の飛散を防ぐことで、利用者の感染リスクの軽減が図られた。</p>

年度	R4	担当課	まちづくり推進課 まちづくり推進係		
計画No	21	事業名	ふるさと納税電子感謝券推進事業（新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金事業）		
実績額	263,334	事業期間	R4.6.9	～	R4.7.20
交付金充当額	263,000				
対象	町内事業者等				

目的
ふるさと納税返礼品を対象にした電子ポイント券を発行及び町内対象店舗へQRコードを設置することで来町した観光客でもふるさと納税制度をその場で活用することができ、コロナ禍において低迷した地域経済の回復及びウィズコロナを見据えたキャッシュレス決済を推進。

事業実施状況
電子ポイント券の発行に伴い、観光客に対してPRを実施するため、開陽丸青少年センターにインフォメーションディスプレイを設置。 内訳) 消耗品：延長ケーブル×2本 5千円 備品購入費：インフォメーションディスプレイ×2台 259千円

事業の評価・効果検証
目標値：町内対象店舗10店舗以上 実績値：6店舗（R5.3.31時点） 町内事業者のQR決済導入があまり進んでいなかったため、目標値までは達成できなかったが、江差町へ観光するための機会を創出でき、また寄附受け入れのチャンネルを増やしたことで、今後の寄附増加にも寄与したと考える。

年度	R4	担当課	学校教育課 総務係		
計画No	22	事業名	江差町・上ノ国町学校給食組合負担金（学校給食費物価高騰対策）（交付金）		
実績額	2,301,018	事業期間	R4.6.9	～	R5.3.31
交付金充当額	2,301,000				
対象	江差町・上ノ国町学校給食センター及び小中学校保護者				

目的
<p>学校給食食材に物価高騰が大きな影響を及ぼしている。これまで通りの栄養バランスや量を保った学校給食を実施していくと共に、コロナ禍における保護者の負担軽減を図るため、物価高騰分を保護者負担に転嫁せず学校給食センター構成町（江差町・上ノ国町）で負担する。</p>

事業実施状況
<p>江差町・上ノ国町学校給食センター負担金 2,301千円（保護者負担分） 内訳）小学校物価高騰影響額 1,322千円 中学校物価高騰影響額 979千円</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：物価高騰に伴う学校給食費の影響額0円（学校給食費への転嫁なし） 実績値：目標値どおり物価高騰に伴う学校給食費の影響額を0円とすることができた。</p>

年度	R4	担当課	総務課 防災生活係		
計画No	23	事業名	行政組合分担金（救急活動用自動心臓マッサージ器購入事業）（新型コロナ対応臨時交付金）		
実績額	2,937,000	事業期間	R4.6.9	～	R4.9.26
交付金充当額	2,937,000				
対象	檜山広域行政組合（江差消防署）				

目的
<p>新型コロナウイルス等の感染拡大に伴い救急活動要領も変化している。中でも心肺停止傷病者への救急活動は、心臓マッサージ実施時に口腔から出る飛沫で隊員が罹患するリスクが非常に高い状況にある。そのリスクを下げるため用手ではなく自動心臓マッサージ器を活用することが提言されている。救急隊員の感染防止策の強化及び安心・安全な環境下での救命処置により救命率向上に繋がる効果も期待できる。</p>

事業実施状況
<p>■檜山広域行政組合負担金 備品購入費負担金（自動心臓マッサージシステム一式2,937千円） 令和4年9月26日納入済</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：救急車搭載率100%（救急車2台所有） 実績値：当署保有救急車全台（2台）へ積載済み。 新型コロナウイルス及びその他感染症（吐血・嘔吐・飛沫感染ウイルス等）対策として、救急隊員の感染リスク減少に繋がった他、隊員による心臓マッサージは時間経過に伴い効果効率が下がることが証明されており、器具による心臓マッサージの実施は町民の救命率向上に寄与したと考える。</p>

年度	R4	担当課	総務課 防災生活係		
計画No	24	事業名	行政組合分担金（消防隊員用空気呼吸器面体個人配備事業）（新型コロナウイルス対応臨時交付金）		
実績額	723,580	事業期間	R4.6.9	～	R4.12.9
交付金充当額	723,000				
対象	檜山広域行政組合（江差消防署）				

目的
<p>火災・救急活動時に使用する空気呼吸器は全職員数分保有しておらず、特に面体は隊員の顔面に密着させ煙等の有毒ガスから身を守る安全装置である。コロナ禍での共有使用を避け消防隊員の感染防止対策を強化する。</p>

事業実施状況
<p>■檜山広域行政組合負担金 備品購入費負担金（空気呼吸器面体22個及び面体用矯正メガネ11個：724千円） 令和4年12月9日納入済</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：空気呼吸器面体整備100%（整備数÷職員数） 実績値：令和4年12月9日全職員分配備済。 これまで、濃煙内検索等に使用していた空気呼吸器11基は、面体（顔に着けるマスク部分）も共用であったことから、面体の個人配備は感染防止対策として有効な資機材配備であったと考えます。</p>

年度	R4	担当課	総務課 防災生活係		
計画No	25	事業名	行政組合分担金（救急隊員用N95マスク購入事業）（新型コロナウイルス対応臨時交付金）		
実績額	1,085,700	事業期間	R4.6.9	～	R4.12.26
交付金充当額	1,085,000				
対象	檜山広域行政組合（江差消防署）				

目的
<p>新型コロナウイルス感染症対策として、救急隊員の新型コロナウイルス感染症への感染防止対策としてウイルス遮断に効果を発揮するN95マスクを購入する。</p>

事業実施状況
<p>■ 檜山広域行政組合負担金</p> <p>消耗品購入負担金（N95マスク3,000枚：1,086千円）</p> <p>令和4年12月26日、全2,820枚納入完了</p> <p>（※単価高騰に伴い、予算額内で個数調整し2,820枚となったもの）</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：救急隊員利用率100%</p> <p>実績値：N95マスクの着用に伴い、新型コロナウイルス関連の救急・救助出動に伴う職員の感染は「ゼロ」に抑えることが出来ました。過去には品薄・入手困難時期もあったことから、早期に購入判断出来たことが隊員の安定供給と感染防止に寄与したと考えます。</p>

年度	R4	担当課	町民福祉課 福祉子育て係		
計画No	26	事業名	町立保育園連絡体制強化（新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金事業）		
実績額	762,542	事業期間	R4.7.6	～	R5.3.10
交付金充当額	762,000				
対象	町立保育園				

目的
新型コロナウイルス感染症等の影響による急な休園等を保護者にお知らせするにあたり、園と保護者との連絡ツールを導入することにより円滑な運営が可能になる。

事業実施状況
園と保護者との連絡ツールの導入のため、iPad mini及び周辺機器を購入。
内訳) 備品購入費763千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ iPad mini (8.3インチ/64GB/WiFiモデル) 9台：678千円 ・ 周辺機器（無線LANアクセスポイント、PoE5ポートHUB）各3台：85千円

事業の評価・効果検証
目標値：利用率100%（利用者÷保護者数）
実績値：利用率100%（利用者÷保護者数）
連絡ツールとして「ルクミー」アプリを導入するため、配信等に必要な備品を整備。（アプリ利用は条件を満たすことで実質無償）
全家庭に利用いただいております。急な欠席等の連絡がスムーズに行えている。また、児童の日常の様子についても保護者・保育園の間で共有しやすくなったことにより、安心できる保育環境の整備に寄与している。

年度	R4	担当課	学校教育課 学校教育係		
計画No	27	事業名	江差町修学旅行キャンセル料等補助（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）		
実績額	19,450	事業期間	R4.6.9	～	R4.7.8
交付金充当額	19,000				
対象	町立小中学校の保護者				

目的
<p>新型コロナウイルス感染症等の影響により、修学旅行を中止若しくは旅行行程を変更、又は出席停止等の措置により欠席したことに伴い、キャンセル料等が生じた場合における保護者の経済的な負担軽減を図る。</p>

事業実施状況
<p>■ キャンセル料 キャンセル料19,450円×1名分</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：修学旅行キャンセル料等の保護者負担0円 実績値：1名（R5.3.31時点） 新型コロナウイルス感染症発症に伴う就学旅行キャンセル料を補助することにより、保護者の経済的負担を軽減できた。</p>

年度	R4	担当課	追分観光課 観光係		
計画No	29	事業名	江差かもめ島まつり開催支援事業（新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金事業）		
実績額	1,500,000	事業期間	R4.6.17	～	R4.10.7
交付金充当額	1,500,000				
対象	江差観光コンベンション協会				

目的
<p>新型コロナウイルス感染症の影響により3年ぶりに開催する「江差かもめ島まつり」について、感染防止対策やイベント経費の一部を支援することで、長引くコロナ禍での町民の閉塞感を少しでも緩和し、町の伝統行事再開による地域文化の継承と地域経済の活性化を図る。</p>

事業実施状況
<p>補助金交付先：江差観光コンベンション協会 補助金対象事業費：1,537,342円</p> <p>○江差かもめ島まつり開催に係る感染予防対策資機材等の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品（非接触型検温器、手指消毒アルコール他） 192,485円 ・ 備品（カラーコーン、コーンバー） 368,860円 ・ 外注（音響機材設置委託、交通警察員委託） 693,000円 ・ リース料（作業車両リース） 282,997円

事業の評価・効果検証
<p>目標値：来場者数5,000人程度 実績値：2日間延べ5,683人の来場者。（1日平均2,842人）</p> <p>※入場口での検温、手指消毒の感染防止・来場者への啓発看板、左側通行など身体的距離確保の啓発・イーティングエリアでの距離、消毒消耗品の提供やトイレの定期的清掃など新型コロナウイルス感染防止対策に取り組みイベント開催した結果、子どもをはじめとした家族での来場が多く見られ、安心して来場できる環境が整備できた。また、感染予防対策においてコロナ禍でのイベント開催の模範となるよう努め、今後の町内各種イベント開催への機運を高める効果に期待が持てた。</p>

年度	R4	担当課	産業振興課 商工係		
計画No	30	事業名	～原油価格・物価高騰対応～”エエ町江差”みんなの商品券事業（新型ｺﾛﾅ対策交付金）		
実績額	42,000,000	事業期間	R4.6.10	～	R5.2.28
交付金充当額	39,475,000				
対象	江差町民				

目的
<p>ｺﾛﾅ禍における物価高騰の影響を直接的に受けている町民負担の軽減（特に子育て世帯の家計支援に配慮）を図り、町内事業所又は店舗での消費を促すことによる経済の好循環を推進する。</p>

事業実施状況
<p>地域商品券（エエ町江差みんなの商品券）の発行（当初発行分）。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町民1人当たり5,000円分 ・但し18歳以下は1人当たり15,000円分 <p>内訳）商品券印刷代528千円、商品券発送料1,669千円、発行事務消耗品（封筒等）48千円、商品券事務委託料：換金分41,179千円、事務費分3,600千円</p> <p>※事業No.56とまとめて記載（実績額には追加発行分・事業No.52の一部も含まれる）</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：利用率100%</p> <p>※利用数÷発行数</p> <p>実績値：利用率98.47%</p> <p>※利用数41,179枚÷発行数41,820枚（当初発行分）</p> <p>発行した商品券の利用率は98.47%と高水準であった。物価高騰の影響を受けている町民負担の軽減につながったと考えられる。一方で、商品券の利用は大型店が74%を占めており、小規模店舗の売上げの増加への効果は限定的であった。</p>

年度	R4	担当課	産業振興課 農務係		
計画No	31	事業名	農業経営持続化支援給付金事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）		
実績額	12,902,980	事業期間	R4.11.18	～	R4.12.29
交付金充当額	12,902,000				
対象	農業法人・農業者等				

目的
<p>コロナ禍における物価高騰の影響により、燃油や農業生産資材等の価格の高騰を直接的に受け厳しい経営環境にある農業者に対し、生産規模や生產品目等に応じた支援金を給付し、営農意欲の維持と経営の安定化を図る。</p>

事業実施状況
<p>■助成金 12,793,970円</p> <p>均等割 79名×30,000円=2,370,000円</p> <p>生產品目割（主食用米） 2,141.982反×2,500円=5,354,955円</p> <p>生產品目割（その他作物） 4,519.015反×1,000円=4,519,015円</p> <p>畜産頭数割 55頭×10,000円=550,000円</p> <p>■事務費</p> <p>109,010円</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：助成率100%（対象者全てへ助成）</p> <p>実績値：助成率100%</p> <p>農業者へ個別通知を行い、要件に合致したケースを受理し、助成。</p> <p>申請期間：令和4年11月18日～令和4年11月30日</p> <p>交付決定日：令和4年12月23日</p> <p>支給日：令和4年12月29日</p> <p>評価：新型コロナウイルス感染症の影響による物価高騰により経営環境が厳しい中、当給付金により営農意欲の維持と経営の安定化が図られた。</p>

年度	R4	担当課	産業振興課 水産係		
計画No	32	事業名	豊かな前浜づくりプロジェクト		
実績額	13,000,000	事業期間	R4.8.2	～	R5.3.31
交付金充当額	13,000,000				
対象	江差地域漁業振興実証計画地域協議会（ひやま漁業協同組合事務局）				

目的
<p>コロナ禍において低迷した地域経済の好循環の実現を目指し、つくり・育てる漁業を核とした養殖業（トラウトサーモンの海面養殖）を新たなモデル事業として取り組む。</p>

事業実施状況
<p>■補助金</p> <p>海面養殖施設の製作・設置、ICTの導入等 27,005千円</p> <p>種苗購入費（運搬費込） 1,470千円</p> <p>旅費6千円</p> <p>計28,481千円</p> <p>財源：コロナ交付金13,000千円、道補助9,725千円、基金等5,756千円</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：種苗2,000尾養殖</p> <p>実績値：種苗2,000尾養殖</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R4.11.15種苗投入（2,000尾） ・ R4.11.18～給餌作業（朝1回、夕1回の計2回） ・ 12名の漁業者が給餌作業やへい死等の管理を行った ・ 檜山地区水産技術普及指導所の協力により、測定（20尾程度）を2回実施し育成状況を確認した

年度	R4	担当課	追分観光課 観光係		
計画No	33	事業名	地域の祭り文化活動支援事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）		
実績額	427,810	事業期間	R4.8.1	～	R4.8.19
交付金充当額	427,000				
対象	各山車保存会等				

目的
<p>江差三大まつりの一つ、姥神大神宮渡御祭の13台の山車巡行について、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3年続けての中止となった。しかし、お囃子をはじめ巡行行事等については、熟練された技術の伝承が必要であり、文化遺産の適切な継承と保存が責務である。また、姥神大神宮渡御祭に巡行する13台の山車以外の地域においても、同様に後世に継承することが重要である。このことから、江差観光コンベンション協会に対し助成を行い、感染予防対策を講じて観光振興及び町内山車の地域文化保存及び伝承を図る。</p>

事業実施状況
<p>事業実施主体：江差観光コンベンション協会 補助金交付先：保存会及び町内会の山車1台につき30,000円を助成 助成金実績額：427,810円 （山車1台30,000円×14台＝420,000円、振込手数料7,810円） 実施内容内訳：山車の曳き廻し4団体、人形展示9団体、お囃子練習6団体 ※重複あり 江差町内22台の山車の内、14台で実施</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：交付率100%（対象団体全てへ交付） 実績値：江差町内に姥神大神宮渡御祭の供奉する13台の山車をはじめ、その他にも9台の山車が現存しており、各山車においての保存伝承活動は子どもから大人まで幅広く関わる地域での交流の場となっています。 北海道無形民俗文化財にも指定されている江差町の貴重な文化遺産継承のため、各地域での活動できる範囲において、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じて、曳き廻し・お囃子・人形展示などの活動をとおして技術の保存と伝承が図られた。</p>

年度	R4	担当課	追分観光課 江差追分係		
計画No	34	事業名	江差追分保存伝承事業（新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金事業）		
実績額	3,004,776	事業期間	R4.8.1	～	R5.3.30
交付金充当額	3,004,000				
対象	江差追分会				

目的
江差追分会が実施する江差追分全国大会など各種事業について、新型コロナウイルス感染対策を講じ安全安心に開催する必要があることから、江差追分会に対し補助することで観光振興及び江差追分振興など地域文化の普及、保存伝承が図られる。

事業実施状況
補助金 江差追分会補助：マイク等感染防止対策経費3,004千円
【内訳】
・ 江差追分全国大会開催に係る感染対策事業：1,870千円 事業期間：R4.9/16～9/18 来場者（出場者含む）：3日間延べ1,000人 ①マイク消毒対策（マイク交換）：983千円 ②ライブ中継（入場制限による会場外での中継）：709千円 ③消毒等物品購入（ヘルポールパーティション16本、消毒液等）：178千円
・ 江差追分セミナー開催に係る感染対策事業：485千円 事業期間：夏季1日 R4.8.19 秋季3日×2週 R4.11.3～5、R4.11.10～12 冬季3日×3週 R5.2.16～18、R5.2.23～25、R5.3.2～4 参加人数：計55人（夏季5人、秋季19名、冬季31人） 事業内容：広い会場を借上げし、各会場に感染対策物品等を設置
・ 江差追分師匠会研修会開催に係る感染対策事業：649千円 事業期間：秋季R4.11.5 冬季R5.3.4 参加人数：計144人（秋季47人、冬季97人） 事業内容：広い会場の借上げ、机及び椅子のリース、消毒の実施

事業の評価・効果検証
目標値：江差追分会会員数減少率の抑制（減少率8%） ※コロナ禍の過去3年間減少率10%（各種事業中止）・コロナ前6%
実績値：8.5% 会員の高齢化や指導者の体調不良により4支部の脱会があったため、脱会とならないよう他支部との連携を継続して行う。

年度	R4	担当課	産業振興課 水産係		
計画No	36	事業名	漁業経営持続化支援給付金事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）		
実績額	6,900,000	事業期間	R4.11.15	～	R4.11.25
交付金充当額	6,900,000				
対象	ひやま漁業協同組合江差支所正組合員				

目的
<p>コロナ禍のなか、燃油の高騰や漁具等の資材の高騰に苦しむ漁業者に対し支援金を給付し、漁業意欲の維持と経営の安定化を図る。</p>

事業実施状況
<p>■支援給付金</p> <p>規模別割（動力漁船トン数規模別）分4,890千円 均等割分（全組合員：67名×支給額30千円）2,010千円</p> <p>【規模別割内訳】</p> <p>20 t 以上（支給額：200千円）：1隻 10 t 以上20 t 未満（支給額：150千円）：6隻 1 t 以上10 t 未満（支給額：80千円）：38隻 1 t 未満（支給額：50千円）：15隻</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：給付率100%（対象者全てへ交付）</p> <p>実績値：給付率100%</p> <p>燃油高騰や漁具等資材高騰に苦しむ漁業者に対して給付し、漁業意欲の維持と経営の安定化に寄与したと考える。</p>

年度	R4	担当課	町民福祉課 福祉子育て係		
計画No	37	事業名	認定こども園感染対策物品補助事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）		
実績額	627,000	事業期間	R5.2.13	～	R5.3.15
交付金充当額	627,000				
対象	認定こども園に通園する園児				

目的
新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、3密対策として認定こども園園児用のテーブルとイスを整備することで、間隔を空けて食事をとることができる。

事業実施状況
認定こども園の新型コロナウイルス感染症対策物品購入にかかる経費を補助。 内訳) 負担金補助及び交付金 627千円 ※カールアップテーブル、消毒器が置けるお知らせスタンド、スタッキング箱いす、乳幼児用ランチテーブル

事業の評価・効果検証
目標値：交付率100%（対象事業全てへ交付） 実績値：交付率99.59%（購入予定であった物品が変更となり、認定こども園了承の上、負担が生じたもの） 当初予定していた内容から一部変更しての事業実施となったが、児童が安心して成長できるように、安全な食事の環境づくりに寄与した。

年度	R4	担当課	学校教育課 学校教育係		
計画No	38	事業名	学校ICT活用環境整備事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）		
実績額	1,510,390	事業期間	R4.12.14	～	R5.3.29
交付金充当額	1,510,000				
対象	小中学校生徒				

目的
<p>新型コロナウイルス感染拡大に伴い、1人1台端末を整備し、ICT活用授業に取り組んでいるが、不具合や故障対応の予備分端末が不足していることから台数を確保する。また、持ち帰り等に対応するため端末全台数分の耐衝撃ケースの整備を図る。タブレット端末使用時における授業中の落下防止のため、中学校生徒用机に天板拡張器具を設置する。小中学校教室にプロジェクター用ホワイトボードを設置し、ICTを活用した授業の充実を図る。</p>

事業実施状況
<p>貸付支援事業費</p> <p>サーフェス6台：375千円、消耗品352千円（耐衝撃ケース160個）</p> <p>天板拡張器具360千円（150個）</p> <p>プロジェクター用スクリーン・ホワイトボード10台：425千円</p> <p>計1,512千円</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：保険加入率100%（全台）</p> <p>中学校用サーフェス故障時における代替品の貸付3日以内</p> <p>実績値：保険加入率0%</p> <p>タブレット端末故障の最たる要因である学習機からの落下を防止する天板拡張器具及び保護ケースの整備並びに故障時対応用の予備機の整備及び即時修理</p>

年度	R4	担当課	まちづくり推進課 まちづくり推進係		
計画No	40	事業名	江差町公共交通事業者緊急経済対策支援事業（新型コロナウイルス感染症対策臨時交付金事業）		
実績額	3,000,000	事業期間	R4.9.6	～	R4.11.15
交付金充当額	3,000,000				
対象	町内の公共交通事業者				

目的
<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う人流抑制により、公共交通機関の利用者が減少していることで、町内公共交通事業者の経営に大きな影響が生じている。こうした現状を鑑み、町内公共交通事業者に対する運行継続支援を行うことで、公共交通機関の維持確保の一助とする。</p>

事業実施状況
<p>保有車両1台につき支援金300千円を支給</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス事業者：一般貸切旅客自動車3台 × 支援金300千円 = 900千円 ・ハイヤー事業者：一般乗用旅客自動車7台 × 支援金300千円 = 2,100千円

事業の評価・効果検証
<p>目標値：交付率100%（対象事業者全てへ交付）</p> <p>実績値：交付率100%</p> <p>コロナ禍により厳しい経営状況が続いている対象事業者が町内の営業所で所有する全営業車両に対する支援金交付を実施し、町内の公共交通機関の維持・確保が保たれる結果となった。</p>

年度	R4	担当課	高齢あんしん課 高齢者支援係		
計画No	41	事業名	物価高騰対策生活支援事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）		
実績額	9,874,064	事業期間	R4.10.17	～	R5.3.31
交付金充当額	9,874,000				
対象	住民税非課税世帯				

目的
住民税非課税世帯に対し、コロナ禍における物価高騰に係る日常生活支援として、現金を給付することで、低所得者層の負担を軽減し、安定した日常生活の一助とする。

事業実施状況
<p>支援金交付事業費</p> <p>支援金1世帯現金10千円×1,605世帯：16,050千円、役務費40千円（うち郵便料26千円、手数料14千円）、※その他財源：市町村高齢者世帯等生活支援事業費補助金（道費補助金）6,215千円充当</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：非課税の高齢者・障がい者対象世帯100%交付</p> <p>実績値：非課税の高齢者・障がい者対象世帯100%交付</p> <p>交付対象世帯：1,632件、交付世帯数：1,605件（うち高齢者・障がい者対象世帯：1,243世帯）</p> <p>90%以上の世帯から申請書及び確認書がり、物価高騰対策として低所得者層の負担を軽減し、安定した日常生活の一助となった。</p>

年度	R4	担当課	産業振興課 商工係		
計画No	42	事業名	事業活動継続緊急支援金給付事業（新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金事業）		
実績額	3,866,605	事業期間	R4.9.20	～	R5.2.21
交付金充当額	3,866,000				
対象	町内事業者				

目的
<p>コロナ禍における物価高騰の影響による原材料の高騰など、町内の幅広い事業者に影響があることから、町内事業者に対し支援金を支給する。北海道が実施する「道内事業者等事業継続緊急支援金支給事業」の支給決定者に対する上乗せ支援。</p>

事業実施状況
<p>コロナ禍における物価高騰、原材料の高騰の影響を受ける町内事業者への給付（北海道が実施する「道内事業者等事業継続緊急支援金支給事業」の支給決定者に対する上乗せ）。</p> <p>内訳）</p> <p>支援金（給付金）：3,690千円（法人42事業者×50千円、個人53事業者×30千円）</p> <p>需用費（消耗品費）：カラープリンタ消耗品177千円</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：交付率100%（対象事業者全てへ交付）</p> <p>実績値：交付率98.96%</p> <p>町内の道内事業者等事業継続緊急支援金支給決定（他制度支援対象除く）96事業者 うち町の事業活動継続緊急支援金申請・支給決定95事業者</p> <p>申請・支給決定者数が予算想定（220事業者）を下回ったが、町内の道内事業者等事業継続緊急支援金支給決定事業者（他制度支援対象除く）については、1事業者を除き町の支援金を申請している。</p> <p>※未申請事業者には個別に申請の案内を実施。</p>

年度	R4	担当課	財政課 住宅管財係		
計画No	43	事業名	港湾事業特別会計繰出金（江差奥尻航路燃料高騰対策支援事業・新型コロナ対応交付金）		
実績額	1,384,000	事業期間	R4.12.21	～	R4.12.29
交付金充当額	1,384,000				
対象	ハートランドフェリー				

目的
公共交通事業者においては、燃料価格の高騰に直面しており、コロナ禍の人流抑制と相まって厳しい経営状況が続いている。フェリー乗り場である江差港湾センター使用料を減免し、経営を支援する。

事業実施状況
江差港湾センターに係る使用料の全額を減免 使用料1,384千円

事業の評価・効果検証
目標値：交付率100%（対象事業者全てへ交付） 実績値：交付率100% フェリー乗り場である江差港湾センター使用料を全額免除し、公共交通事業者の経営を支援と航路の継続運行化の一助となった。

年度	R4	担当課	学校教育課 学校教育係		
計画No	44	事業名	学校給食費完全無償化事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）		
実績額	9,287,912	事業期間	R4.7.27	～	R5.3.24
交付金充当額	9,287,000				
対象	小中学校保護者・江差町上ノ国町学校給食組合				

目的
新型コロナウイルス感染症の影響を受け、生活が厳しい状況にある保護者世帯の負担軽減を図るため、給食費を無償化し、家計を支援する。

事業実施状況
<p>小中学校の給食費の無償化に係る費用</p> <p>8～3月分を無償化</p> <p>小学校児童分178人（8～3月分）：5,436千円</p> <p>中学校生徒分102人（8～3月分）：3,852千円</p> <p>小中学校児童・生徒分計：9,288千円</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：対象児童・生徒100%無償化</p> <p>実績値：対象児童・生徒100%無償化</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を受け、生活が厳しい状況にある保護者世帯の経済的負担軽減できた。</p>

年度	R4	担当課	町民福祉課 福祉子育て係		
計画No	45	事業名	園児副食費無償化事業（新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金事業）		
実績額	824,850	事業期間	R4.7.27	～	R5.3.31
交付金充当額	824,000				
対象	保護者等				

目的
<p>新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、教育・保育施設又は認可外保育施設を利用する児童の保護者等の経済的負担を軽減するため、保護者等が教育・保育施設又は認可外保育施設に支払うべき副食費を無償化（助成）するもの。</p>

事業実施状況
<p>私立認定こども園、認可外保育施設の副食費無償化に係る費用</p> <p>内訳）負担金補助及び交付金：825千円</p> <p>①私立認定こども園（江差幼稚園）：654,300円</p> <p>②認可外保育施設（たんぽぽ保育園）：170,550円</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：対象園児100%無償化</p> <p>実績値：対象園児100%無償化</p> <p>本事業の実施による副食費無償化により、町立保育園だけでなく、私立、認可外保育施設を利用する保護者負担の軽減をも図ることができ、時勢に影響されず児童が成長できる環境づくりに寄与した。</p>

年度	R4	担当課	健康推進課 健康推進係		
計画No	46	事業名	集団接種会場や会議室の感染予防対策事業(新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金事業)		
実績額	1,086,800	事業期間	R4.12.23	～	R5.2.21
交付金充当額	1,086,000				
対象	保健センター集団指導室				

目的
<p>保健センター使用时、音響設備が不十分なためマイク等を使用できず、対人距離が近く、ソーシャルディスタンスが保たれない状況となっている。新型コロナウイルス感染症対策として、音響設備を整備することで、対人距離の確保と飛沫対策としてのマイクの供用を避け、安全・安心な施設の使用が可能となる。</p>

事業実施状況
<p>■音響機器整備費用一式 マイク等音響機器一式1,087千円</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：使用率10%増（保健センター） 実績値：使用回数：1回</p> <p>※設置から年度末までの期間が短かったため、使用頻度は少ないが事業の実施形態に合わせた使用が出来るため、飛沫による感染症対策は一定以上の効果があった。</p>

年度	R4	担当課	社会教育課 社会教育係		
計画No	48	事業名	「雪あそびキッズパーク」運営モデル推進事業（新型コロナウイルス対策臨時交付金事業）		
実績額	579,291	事業期間	R4.11.24	～	R5.3.9
交付金充当額	579,000				
対象	町民				

目的
<p>新型コロナウイルス感染症の拡大により、学校行事やイベントなどが中止や縮小され、地域における交流活動が減少している状況にあり、このような中、感染予防がしやすい屋外においてコロナ禍でも安心して集える場を提供することにより気軽に交流できる環境をつくり、子どもたちや地域住民の健康増進を推進する。</p>

事業実施状況
<p>雪あそびキッズパーク開設経費</p> <ul style="list-style-type: none"> イベント協力謝礼20千円 需用費（消耗品・燃料費）92千円 役務費（チラシ折込等）108千円 委託料（除雪・管理人配置）123千円 仮設トイレ使用料88千円、 備品購入（イベント用遊具）148千円、計579千円

事業の評価・効果検証
<p>目標値：利用目標延べ人数142人（対象年齢4～12歳の人口の約50%）</p> <p>実績値：利用人数延べ274人（子ども176人 大人98人）</p> <p>冬期間の感染リスクの少ない屋外での交流の場として利用され、特に休日には親子で楽しむ姿が見られた。降雪や天候状況の影響があり、バナナボート体験も実質1日しか実施できなかったが、多数の子ども達が楽しんでいただき大変好評を得た。</p>

年度	R4	担当課	社会教育課 社会教育係		
計画No	49	事業名	「わくわく子ども広場」運営モデル推進事業（新型コロナウイルス感染症対策臨時交付金）		
実績額	1,720,224	事業期間	R4.11.24	～	R5.3.8
交付金充当額	1,720,000				
対象	町民				

目的
<p>新型コロナウイルス感染症の拡大により、学校行事やイベントなどが中止や縮小され、地域における交流活動が減少している状況にあり、コロナ禍でも安心して交流できる場として町内公共施設を有効活用し、地域の子どもたちが冬期間でも安心して集える遊びの広場を開設することにより、体を動かすことでの健康づくりや子どもたちや家族の交流に資する。</p>

事業実施状況
<p>わくわく子ども広場開設経費</p> <p>需用費（消耗品・燃料費）203千円</p> <p>役務費（広告料）10千円</p> <p>委託料（管理人配置）592千円</p> <p>備品購入（各種遊具及び感染対策用備品）915千円</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：利用目標延べ人数142人（対象年齢4～12歳の人口の約50%）</p> <p>実績値：利用人数延 877人（子ども566人 大人311人）</p> <p>冬期間に子ども達の遊ぶ場が少ないことから、公共施設内のホールを利用した遊びの広場は親子連れでも多く、特に休日での利用が非常に多くあった。天候に左右されずに利用できることから、非常に多くの方々が来場し継続しての開催を希望する声も多くあり、整備した遊具を有効に活用しながら継続した取り組みに繋げたい。</p>

年度	R4	担当課	健康推進課 健康推進係		
計画No	50	事業名	感染予防対策物品購入事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）		
実績額	5,640,139	事業期間	R4.9.7	～	R5.3.31
交付金充当額	5,640,000				
対象	町内高齢者施設及び障がい者施設従事者				

目的
<p>新型コロナウイルス感染症対策として、町内の高齢者施設や障がい者施設でのクラスター発生時等に、施設従事者が感染の可能性のある者になった場合にマンパワーの不足による施設機能の維持が困難となることや感染予防対策が不足することが予想され、さらなる感染拡大に繋がる可能性があることから、感染防止物品や抗原検査キットを備蓄し、発生時に備える。これにより、重症化リスクの高い入所者、利用者の感染拡大防止に繋げる。</p>

事業実施状況
<p>感染対策物品購入経費</p> <p>各種施設従事者350人分：抗原検査キット784回分1,436千円</p> <p>フェイスシールド1,200個728千円</p> <p>防護服1,000枚2,000千円</p> <p>その他消耗品1,739千円</p> <p>計5,903千円</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：高齢者施設及び障がい者施設従事者等クラスター発生率0%</p> <p>実績値：高齢者施設及び障がい者施設従事者等クラスター発生率0%</p> <p>・施設でのコロナ発生の初期段階で施設の備蓄に応じた感染対策物品を迅速に配布し、クラスター発生予防につながり、資材も十分に足りた。</p> <p>・施設側で感染予防対策の資材を備蓄していたが、予想を超えてくるクラスター対応策として、町でも資材を備蓄しているという安心感につながった。</p>

年度	R4	担当課	健康推進課 健康推進係		
計画No	51	事業名	インフルエンザ予防接種支援（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）		
実績額	5,894,334	事業期間	R4.10.1	～	R5.3.31
交付金充当額	3,263,000				
対象	江差町に住所を有するもので、生後6か月～中学3年生、65歳以上、60～64歳で心臓、腎臓又は呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する者及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する者				

目的
高齢者及び乳幼児等のインフルエンザの重症化予防とともに、新型コロナウイルス感染症との個別診断が必要となる医療機関への負担軽減を図る。また、専属職員を配置し、受付業務、書類審査業務、書類発送業務等を行わせ、事務の円滑化を図る。

事業実施状況
インフルエンザ予防接種費用にかかる経費(6,809千円)のうち事業拡大分3,263千円交付対象 役務費（郵便料）8千円 接種費用委託2,606千円 配布委託150千円 町外分接種助成50千円 国保会計繰出金449千円 計3,263千円交付対象 その他財源：一般財源3,546千円

事業の評価・効果検証
目標値：高齢者目標接種率50%以上、子ども目標接種率70%以上 実績値：高齢者接種率：51.3% 子ども接種率：53.5% 高齢者については、コロナとの同時感染防止の観点から目標を達成できた。 子どもについては、目標値を達成出来なかったものの、前年度に比べ、接種率が増加しているため一定以上の効果はあった。

年度	R4	担当課	産業振興課 商工係		
計画No	52	事業名	～原油価格・物価高騰対応～”エエ町江差”みんなの商品券事業（新型コロナ対策交付金）		
実績額	35,558,805	事業期間	R4.10.17	～	R5.2.28
交付金充当額	35,558,000				
対象	江差町民 ※事業番号No.30及びNo.56の追加事業として実施				

目的
<p>コロナ禍において、町内経済が停滞していることから、町内で活用できる商品券を配布し、町内事業所又は店舗での消費を促しながら、町民の生活や暮らしの下支えを行い、経済の好循環を推進する。</p>

事業実施状況
<p>地域商品券（エエ町江差みんなの商品券）の発行（追加発行分）。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町民1人当たり5,000円分 <p>内訳）商品券印刷代427千円、商品券発送料1事業者1,672千円、発行事務消耗品（封筒等）53千円、商品券事務委託料：換金分34,283千円、事務費分2,100千円</p> <p>※追加発行分の実績額の一部は当初発行分・事業No.30、No.56に含まれている。</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：利用率100%</p> <p>※利用数÷発行数</p> <p>実績値：利用率98.04%</p> <p>※利用数34,283枚÷発行数34,970枚（追加発行分）</p> <p>発行した商品券の利用率は98.04%と高水準であった。物価高騰の影響を受けている町民負担の軽減につながったと考えられる。一方で、商品券の利用は大型店が74%を占めており、小規模店舗の売上げの増加への効果は限定的であった。</p>

年度	R4	担当課	財政課住宅管財係		
計画No	53	事業名	集会施設等感染対策物品購入事業		
実績額	8,907,347	事業期間	R4.11.10	～	R5.3.31
交付金充当額	8,905,000				
対象	江差町民				

目的
<p>コロナ禍において、公共施設等の使用方法も変化し、間隔を空け、換気を行いながら使用している状況にあるが、施設に配置している椅子やテーブルは充足していないことから、施設に必要数を配置する。また、イベント開催時など多くの町民が訪れる事業において、換気対策を行うことの補助機能として、空気清浄機を配置し、新型コロナウイルス感染予防対策を講じることで、安全安心な公共施設の利用促進と事業運営に資する。</p>

事業実施状況
<p>■集会施設等備品購入費 (配置施設) 柏町母と子の家、緑丘福祉の家、泊生活館、田沢憩いの家、小黒部寿の家、陣屋団地集会施設、大潤寿の家、椴川担い手センター、越前寿の家、鮎川寿の家、朝日児童館、柳崎児童館（12施設）</p> <p>(配置物品) スタッキングチェア87脚、長テーブル71台、高座イス65脚 3,964千円</p> <p>■椴川担い手センター集会室カーペット貼替 集会室カーペットの抗菌仕様物品への貼替（80㎡） 847千円</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：公共施設利用に際する感染者数0人</p> <p>実績値：公共施設利用にあたり、施設備品を配置したことから、間隔を空け、換気を行いながら使用できる状況への転換が図られたとともに、抗菌仕様のカーペットの貼替など新型コロナウイルス感染予防対策を講じることで、安全安心な公共施設の利用促進と事業運営に資することができた。</p>

年度	R4	担当課	町民福祉課福祉子育て係		
計画No	53	事業名	町立保育園感染症対策備品整備		
実績額	8,907,347	事業期間	R4.11.10	～	R5.3.31
交付金充当額	8,905,000				
対象	江差町民				

目的
<p>コロナ禍において、公共施設等の使用方法も変化し、間隔を空け、換気を行いながら使用している状況にあるが、施設に配置している椅子やテーブルは充足していないことから、施設に必要数を配置する。また、イベント開催時など多くの町民が訪れる事業において、換気対策を行うことの補助機能として、空気清浄機を配置し、新型コロナウイルス感染予防対策を講じることで、安全安心な公共施設の利用促進と事業運営に資する。</p>

事業実施状況
<p>■町立保育園備品購入費 (配置施設・備品) かもめ保育園 ワイドテーブル・セフティ：10台、セレクトチェア：10脚 水堀保育園 ワイドテーブル・セフティ：4台</p> <p>632千円</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：公共施設利用に際する感染者数0人 実績値：本事業により整備した備品の活用により、町立保育園運営時における子ども同士の間隔を確保することができ、安全安心な利用に資することができた。</p>

年度	R4	担当課	町民福祉課福祉子育て係		
計画No	53	事業名	感染予防対策物品購入事業（保育園）		
実績額	8,907,347	事業期間	R4.11.10	～	R5.3.31
交付金充当額	8,905,000				
対象	江差町民				

目的
<p>コロナ禍において、公共施設等の使用方法も変化し、間隔を空け、換気を行いながら使用している状況にあるが、施設に配置している椅子やテーブルは充足していないことから、施設に必要数を配置する。また、イベント開催時など多くの町民が訪れる事業において、換気対策を行うことの補助機能として、空気清浄機を配置し、新型コロナウイルス感染予防対策を講じることで、安全安心な公共施設の利用促進と事業運営に資する。</p>

事業実施状況
<p>■町立保育園への消毒液を配備 （配置施設・物品）</p> <p>かもめ保育園 一斗缶（18L入り）24個×11,000円（税込） 日明保育園 一斗缶（18L入り）12個×11,000円（税込） 水堀保育園 一斗缶（18L入り）12個×11,000円（税込） 528千円</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：公共施設利用に際する感染者数0人 実績値：本事業により整備した物品の活用により、町立保育園運営時における子どもの安全安心確保に資することができた。</p>

年度	R4	担当課	学校教育課 学校教育係		
計画No	53	事業名	感染予防対策物品購入事業（新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時交付金事業）		
実績額	8,907,347	事業期間	R4.11.10	～	R5.3.31
交付金充当額	8,905,000				
対象	江差町民				

目的
<p>コロナ禍において、公共施設等の使用方法も変化し、間隔を空け、換気を行いながら使用している状況にあるが、施設に配置している椅子やテーブルは充足していないことから、施設に必要数を配置する。また、イベント開催時など多くの町民が訪れる事業において、換気対策を行うことの補助機能として、空気清浄機を配置し、新型コロナウイルス感染予防対策を講じることで、安全安心な公共施設の利用促進と事業運営に資する。</p>

事業実施状況
<p>■感染予防対策物品購入費 （配置場所・配置物品） 小・中学校 消毒液、液体石鹼、使い捨て手袋、ペーパータオル 541千円</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：公共施設利用に際する感染者数0人 実績値：各町立学校施設の児童生徒及び教職員の消毒の徹底が図られた。</p>

年度	R4	担当課	高齢あんしん課 地域包括支援係		
計画No	53	事業名	介護支援施設及び高齢者施設コロナウイルス感染予防対策 介護支援施設コロナウイルス感染予防対策事業		
実績額	8,907,347	事業期間	R4.11.10	～	R5.3.31
交付金充当額	8,905,000				
対象	江差町民				

目的
<p>コロナ禍において、公共施設等の使用方法も変化し、間隔を空け、換気を行いながら使用している状況にあるが、施設に配置している椅子やテーブルは充足していないことから、施設に必要数を配置する。また、イベント開催時など多くの町民が訪れる事業において、換気対策を行うことの補助機能として、空気清浄機を配置し、新型コロナウイルス感染予防対策を講じることで、安全安心な公共施設の利用促進と事業運営に資する。</p>

事業実施状況
<p>■介護支援施設備品等購入</p> <p>(配置施設) 在宅型総合福祉施設まるやま・生きがい交流センター・江差BASEプラス1</p> <p>(配置備品) 空気清浄機3台 1,073千円 検温オートディスペンサースタンド3台・消毒液等 178千円</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：公共施設利用に際する感染者数0人</p> <p>実績値： 購入備品を活用する事により、各施設で予定していた事業を万全な感染対策を講じた上で実施する事ができ、施設内での感染症蔓延を防ぐ事ができた。</p>

年度	R4	担当課	文化会館感染予防対策事業（新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金事業）		
計画No	53	事業名	社会教育課 社会教育係		
実績額	8,907,347	事業期間	R4.11.10	～	R5.3.31
交付金充当額	8,905,000				
対象	江差町民				

目的					
<p>コロナ禍において、公共施設等の使用方法も変化し、間隔を空け、換気を行いながら使用している状況にあるが、施設に配置している椅子やテーブルは充足していないことから、施設に必要数を配置する。また、イベント開催時など多くの町民が訪れる事業において、換気対策を行うことの補助機能として、空気清浄機を配置し、新型コロナウイルス感染予防対策を講じることで、安全安心な公共施設の利用促進と事業運営に資する。</p>					

事業実施状況					
<p>■文化会館感染予防対策備品 （配置場所・備品） 江差町文化会館 空気清浄機（エアドッグ）4台 1,144千円</p>					

事業の評価・効果検証					
<p>目標値：公共施設利用に際する感染者数0人 実績値：施設備品を配置したことから、新型コロナウイルス感染予防対策を講じることで、安全安心な公共施設の利用促進と事業運営に資することができた。</p>					

年度	R4	担当課	総務課 防災生活係		
計画No	54	事業名	公衆浴場燃料費高騰対策支援事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）		
実績額	300,000	事業期間	R4.12.14	～	R4.12.19
交付金充当額	300,000				
対象	公衆浴場事業者				

目的
<p>コロナ禍において、原油価格等の高騰が長引き、公衆浴場事業者の運営は厳しい状況にある。事業者の原油価格等高騰による負担軽減のため、高騰分見合いに対して支援する。</p>

事業実施状況
<p>■公衆浴場事業者支援 公衆浴場事業者支援金1事業者×300千円</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：助成率100%（対象者全てへ助成） 実績値：助成率100%（対象者全てに助成済み）</p> <p>松の湯は、物価統制令に基づき、知事による入浴料金の統制を受けている一般公衆浴場である。一般公衆浴場は、地域住民の日常生活において保健衛生上必要なものとして利用される施設で、燃料高騰分を支援することで、町民の健康の増進や公衆衛生の向上や増進、並びに住民の福祉の向上に寄与するものである。</p>

年度	R4	担当課	総務課 防災生活係		
計画No	55	事業名	行政組合分担金（救急隊員用感染防止衣購入事業）（新型コロナウイルス対応臨時交付金）		
実績額	1,034,000	事業期間	R4.12.14	～	R5.2.28
交付金充当額	1,034,000				
対象	檜山広域行政組合（江差消防署）				

目的
新型コロナウイルス感染症対策として、救急隊員の新型コロナウイルス感染症への感染防止対策として感染防止衣を購入する。

事業実施状況
<p>■檜山広域行政組合負担金</p> <p>消耗品購入負担金（感染防止衣上下セット500着：1,034千円）</p> <p>令和5年2月28日最終納入完了（1/20、2/1、2/28）</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：救急隊員利用率100%</p> <p>実績値：今事業のディスポ（使い捨て）タイプ感染防止衣は、新型コロナウイルス陽性傷病者事案に対し、感染防止衣を帰署後そのまま廃棄出来ることから、リユーズブルタイプの様な①消毒→②保管→③洗浄 といった手間や、これに伴う感染リスクが無く、新型コロナウイルス及びその他感染症や血液暴露といった感染対策に効果的であったと考えます。</p>

年度	R4	担当課	産業振興課 商工係		
計画No	56	事業名	～原油価格・物価高騰対応～”エエ町江差”みんなの商品券事業（新型ｺﾛﾅ対策交付金）		
実績額	8,000,000	事業期間	R4.6.10	～	R5.2.28
交付金充当額	7,964,000				
対象	江差町民				

目的
<p>ｺﾛﾅ禍における物価高騰の影響を直接的に受けている町民負担の軽減（特に子育て世帯の家計支援に配慮）を図り、町内事業所又は店舗での消費を促すことによる経済の好循環を推進する。</p>

事業実施状況
<p>※事業No.30にまとめて記載（実績額には追加発行分・事業No.52の一部も含まれる）</p>

事業の評価・効果検証
<p>※事業No.30に記載</p>

年度	R4	担当課	総務課 総務係		
計画No	57	事業名	職員人件費		
実績額	1,965,800	事業期間	R4.4.1	～	R5.3.31
交付金充当額	1,965,000				
対象	常勤職員				

目的
<p>新型コロナウイルス感染症対応のための常勤職員の時間外手当等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ワクチン接種にかかる業務 ・ 新型コロナ関連の住民周知業務 等

事業実施状況
<p>職員費（時間外手当）</p> <p>職員時間外手当：1,442千円</p> <p>管理職特別勤務手当：524千円</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：ワクチン接種者に対するワクチン接種の重要性などの周知率100%</p> <p>実績値：100%</p> <p>町広報誌による周知の他、全町民へ個別による通知を実施したことにより、また、不明な点は随時問い合わせに対応しており、その周知率は100%を達成できたと考える。また、R5.1.21集団接種終了した後も問い合わせがあることから、再度、集団接種の機会を設定する等し、接種率（R5.3.6現在）は全体で68.9%、65歳以上の高齢者は81.0%となった。</p>

年度	R4	担当課	町民福祉課 福祉子育て係		
計画No	58	事業名	町内会及び自治会への活動支援事業（新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金事業）		
実績額	3,200,000	事業期間	R5.2.13	～	R5.3.15
交付金充当額	3,200,000				
対象	町内会及び自治会 32団体				

目的
<p>コロナ禍における町内会活動を支援するため、感染症対策として1団体（町内会及び自治会のみ）に対して、一律10万円を補助</p>

事業実施状況
<p>各町内会・自治会からの申請に基づき、感染症予防対策等のため支援金を支給 負担金補助金及び交付金 3,200千円（町内会・自治会32団体×100千円）</p>

事業の評価・効果検証
<p>目標値：交付率100%（対象町内会等全てへ交付） 実績値：交付率100%（対象町内会等全てへ交付） 令和3年度に引き続き、コロナ禍における町内会及び自治会の活動支援事業を実施することで、情勢に応じた感染症対策等を助成団体が主体的に行うことができるよう財政面で支援することができた。</p>